

自治体・協議会名	浜松市地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・各地域バスの維持のために運賃及び地域での補助金等を含め収支率16%以上を目標としており、収支率の改善のため昨年度から各地域毎に企業から協賛金を募ることを実施し、今年度は協賛企業名を時刻表等に記載して、地域貢献をPRしたことを確認しました。
- ・市と遠州鉄道株式会社の2者により、バス路線の鉄道との接続強化や交通結節点の整備、他の交通モードへの転換等を検討する「リ・デザイン協議会」を設置したことを確認しました。

期待する取組

- ・バス事業者の路線網縮小が続いている中で、フィーダーの役割を担うべき各地域の交通サービスの見直しを十分に行うため、「浜松市リ・デザイン協議会」において見直しの検討・実施体制を構築し関係者間で議論されることを期待します。
- ・今後予定されている利便増進実施計画の策定を進められる際は、地域住民や交通事業者等関係者と連携して市全体の将来の地域公共交通のあり方について丁寧に議論を深め、再構築を図られることを期待します。
- ・各地域バスの目標・効果達成状況が市の独自評価の基準で継続してC評価の地域があることから、運行方法の検討を含め、地域住民と引き続き連携して確保・維持に取り組まれることを期待します。